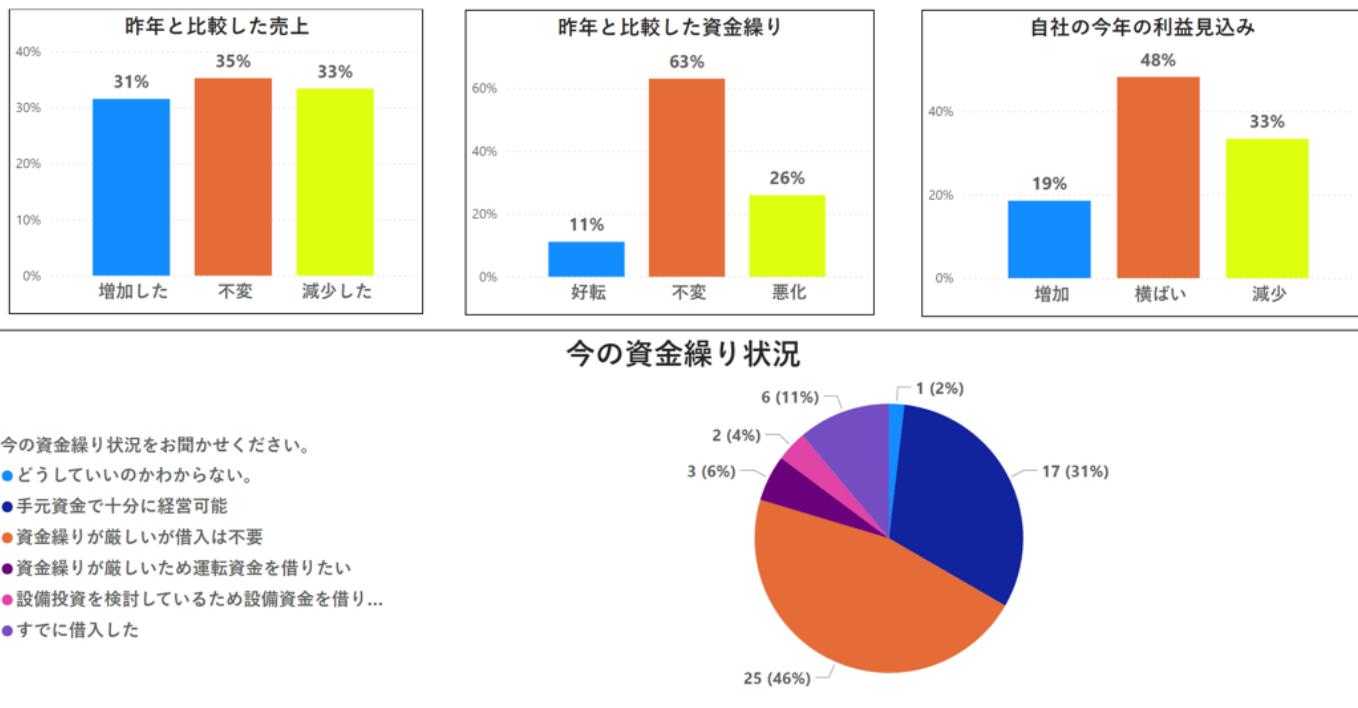


令和7年度 第2四半期の調査結果概要 函南町商工会

令和7年7月～9月期 回答 54社

全体概要（売上・資金繰り・利益見込み）



■ 昨年の同期と比較した売上について

- 不变:18 件
 - 減少した:16 件
 - 増加した:12 件
- 「不变」が最多であるが、「減少した」が多く、売上の停滞や減少傾向が見られる。

■ 昨年の同期と比較した 資金繰りについて

- 不变:36 件
 - 悪化:7 件
 - 好転:3 件
- 資金繰りは「不变」が圧倒的多数だが、「悪化」も一定数存在し、資金面の不安が一部で見られる。

■ 自社の今期の利益見込みについて

- 増加:10 社(19%)
- 横ばい:26 社(48%)
- 減少:18 社(33%)

→ 半数は横ばい、残りは増減で分かれる。利益減少予測が増加予測を上回る点に注意

■現在の資金繰り状況(詳細内訳)

資金繰りは厳しいが借入不要:25社(46%)

手元資金で十分対応可能:17社(31%)

既に借入:6社(11%)

運転資金を借りたい:3社(6%)

設備資金を借りたい:2社(4%)

対応策不明:1社(2%)

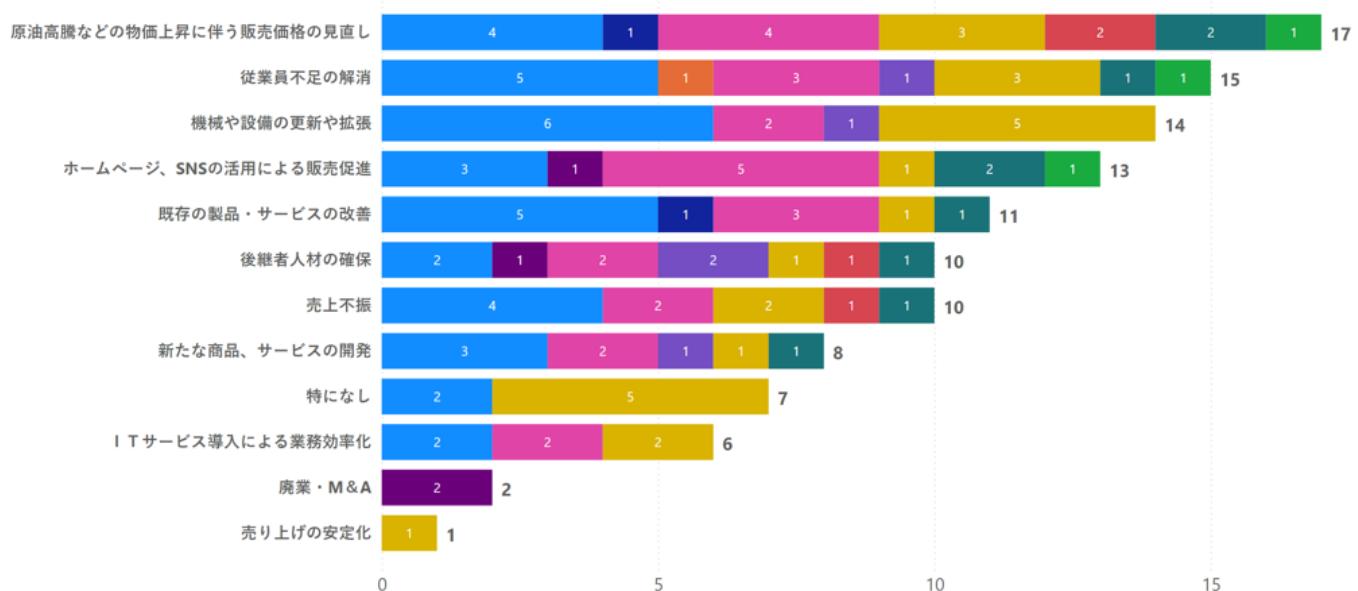
→ 約8割は追加融資なしで対応中

一方、約1割強は金融支援を検討・実施。

全体概要 (自社の経営課題)

何か解決したい自社の経営課題はありますか？(複数回答可)

業種を教えてください。 ●サービス業 ●その他の業種 ●医療・福祉 ●運輸業 ●卸・小売業 ●教育、学習支援 ●建設業 ●宿泊・飲食業 ●製造業 ●不動産業、物品...



■経営課題(主なもの)

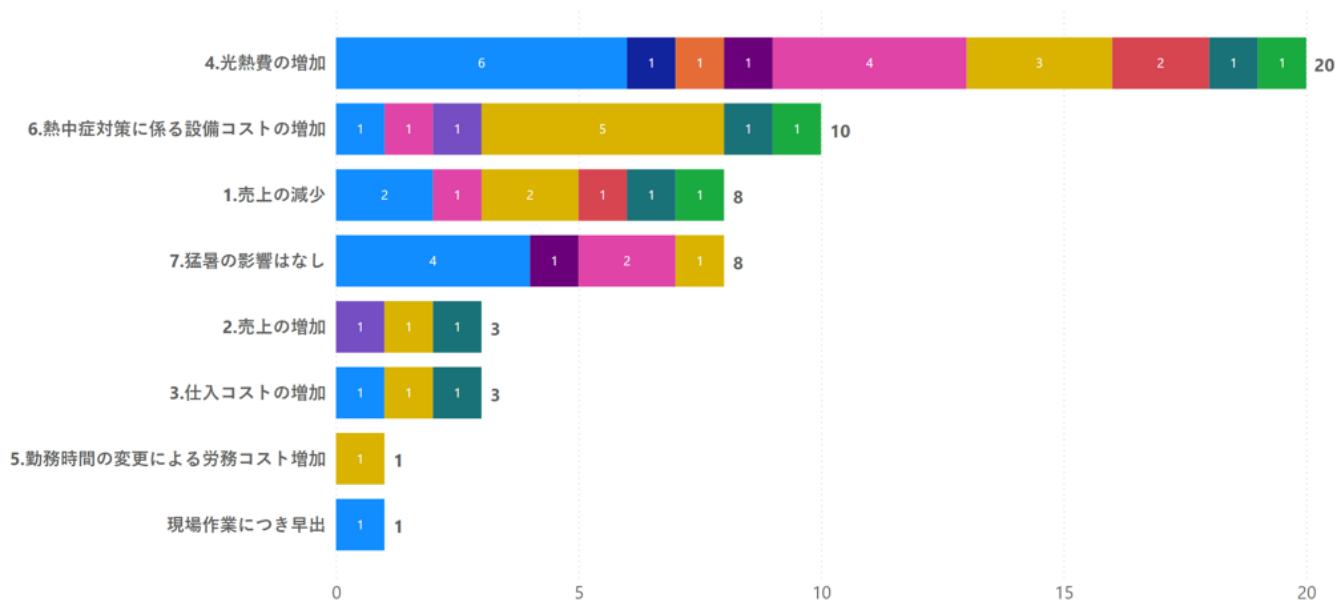
- 価格転嫁策(物価高対応):約1/3(18社)
- デジタルマーケティング活用:20%以上(12社以上)
- 人手不足対応:25~30%(15社程度)
- その他:製品改善、新商品開発、事業承継(後継者確保)
「特になし」:7社(約13%)

→ コスト増対応・販路拡大・人材確保が主要課題。

今夏の猛暑が続いた気象影響

今夏の猛暑が続いた気象影響において、貴社にどの面で最も影響しましたか？

業種を教えてください。 ●サービス業 ●その他の業種 ●医療・福祉 ●運輸業 ●卸・小売業 ●教育、学習支援 ●建設業 ●宿泊・飲食業 ●製造業 ●不動産業、物品...



■今夏の猛暑による経営への影響(2025年)

- 光熱費増加(冷房・電力費):20社(37%) ← 最多
- 熱中症対策設備コスト:10社(19%)
- 影響なし:8社(15%)
- 売上減少(客足減):8社(15%)
- 仕入コスト増:3社(6%)
- 売上増加(季節需要):3社(6%)
- 勤務時間変更による労務コスト:1社(2%)

<ポイント>

- ✓ コスト増(光熱費・設備投資)が主な負担要因
- ✓ 観光・サービス業で売上減少が目立つ一方、季節需要で売上増加の企業も一部あり
- ✓ 影響なしと回答した企業も15%存在

函南町管内 利益DI 天気図 (2025年第2四半期)

製造業 -20.0	建設業 -35.7	卸・小売業 -16.7
雨 	雨 	雨 

宿泊・飲食業 -50	サービス業 0	その他の業種 7.7
雨 	曇り 	曇り 